



平成22年 2月23日

日本薬学会全国大会を岡山で開催、参加者1万人

来る3月28日（日）から30日（火）まで、岡山市において日本薬学会の第130年会（全国大会）が開催されます。この年会には1万人近い参加者が見込まれています。「安心と安全を担う薬学：創薬から医療に亘る最前線研究」というキャッチフレーズで、「新薬の開発から医療現場での医薬品の適正使用」に至る、健康と薬に関する講演会や研究発表が行われます。

また前日（27日）には市民講演会が、最終日には高校生シンポジウムも開催されます。

日本薬学会の大会は、今年で130年目となる歴史のある大会です。日本薬学会は、「くすり」に関する研究者、教育者、技術者、薬剤師、行政に係る人などが、学術上の情報交換・意見交換等を行い、学術文化の発展と人類の健康や福祉の向上に資することを目指す学術団体です。岡山では、32年ぶりに、下記のとおり開催されます。

記

■日本薬学会第130年会（全国大会）

【日時】 平成22年3月28日（日）～30日（火）

【会場】 岡山大学津島キャンパス、就実大学キャンパス、岡山コンベンションセンター、桃太郎アリーナ
各会場をシャトルバスが運行します。

【参加者】 健康と薬に関する研究者など（約1万人）
参加・協力企業 約150社

【概要】 特別講演（30以上）
シンポジウム（70以上）
研究発表（3600題以上）

「高校生シンポジウム」

中国四国地区の14校の高校生による研究発表

「薬物乱用防止シンポジウム」

社会問題になっている大学生、芸能人などによる薬物乱用を防止するための取り組み



岡山大学

PRESS RELEASE

■市民講演会「食の安全と医薬品の安全」

【日 時】 平成22年3月27日（土）

【会 場】 岡山コンベンションセンター

【概 要】 健康に関する食と医薬品についての市民向けの平易な解説

詳細については組織委員会から近々記者発表をさせていただく予定です。

＜お問い合わせ＞

日本薬学会第130年会組織委員長

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科（薬学部）

土屋 友房

（電話番号）086-251-7957

（FAX番号） 同上